



学校だより
第33号

西の子

西表小中学校
校長 仲地 みゆき
令和4年1月21日(金)

校訓「明るく、かしこく、たくましく」

稲作学習はじまる！

13日(木)浸種、18日(火)播種と、6月収穫に向けた稲作学習が始まりました。今期も「大豊作」を願って、種もみを浸し、水の管理をし、種をまく作業を行いました。それぞれの工程では、先輩たちが後輩に手本を見せたり、優しく教える様子が見られました。次は育苗、田植えは2月24日(木)を予定しています。田植えの前に田んぼの畔払いがありますので、その際は保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。今回も稲作指導員として、古見代志人さん、那良伊孫一さん、古見浩之さんに多大なご協力を頂いております。今後も引き続き、ご指導ご協力をお願いいたします。



思いやりを
ありがとう
16,533 円

20日(木) 赤い羽根共同募金贈呈式

朝の放送を利用して募金の呼びかけを工夫した児童生徒会の皆さんの思いと「役に立ちたい」と募金をしてくれた西の子の思いが詰まった募金です。ご協力ありがとうございました。この募金は、地域に住む一人ひとりが安心して暮らせるように色々なところで活用されます。皆さんの思いが、行動が、地域や社会の役に立っているのです。竹富町社会福祉協議会 大城正明会長からは、募金活動への感謝と、奉仕の心の大切さのお話をいただきました。昨年度は、竹富町の子ども達の一人当たりの募金額が県内1位だったそうです。これからも支え合う、助け合う、誰かの役に立ちたいという思いを大切に、行動していきましょう。



18日(火) 2,3校時 授業参観

雨が降り寒い日でしたが、たくさんの保護者の方々に参観していただきました。なかには、数学の問題を解いたり、歌を歌ったり、国語の教材にある「鬼ごっこ」で遊んだり、子ども達と一緒に授業に参加して下さる様子も見られました。子ども達、先生方にとっても緊張感の中にも楽しく充実したものとなりました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

